

Postfix のログ解析ツール導入

教育研究支援センター

内藤岳史

1. はじめに

スパムの数は減ることを知らない。最近ではウィルスが添付されているスパムが多く、一日に 500 件以上届いている状況である。

本校宛のメールは、対外向けメールサーバから、ウィルス・スパム対策アプライアンスであるセキュリティゲートウェイを経由し、学内メールサーバに配送される。

学内にスパムを通さないようにし、ネットワークやセキュリティゲートウェイに無駄な負荷をかけないようにするため、対外向けメールサーバで稼動している MTA である Postfix において、スパムを拒否するよう設定を施している。しかしログを見ただけでは、この設定によって送られてくるメールの内、どれだけのメールが拒否されたかを知ることは困難である。そこで、ログを解析し管理者に情報を与えてくれるログ管理ツールを導入する。今回は AWStats と pflogsumm の 2 つを実際に使用し、その使い勝手を見る。

2. AWStats

AWStats は Web サーバのログ解析を行って HTML を生成する CGI であり、Perl で書かれている。Analog や Webalizer など、ほかにもツールは存在するが、デフォルトで MTA のログ解析ができるという特徴がある。

2-1. AWStats の導入

AWStats のホームページからソースをダウンロードし、展開する。現時点での安定版はバージョン 6.6 である。

```
#wget http://prdownloads.sourceforge.net/awstats/awstats-6.6.tar.gz
#tar zxvf awstats-6.6.tar.gz
#mv awstats-6.6 awstats
```

設定ファイル awstats.conf を編集する。

Postfix のログを AWStats で扱えるように、maillogconvert.pl で形式を変換する。ローテーションされた過去のログも解析されるように、LogFile ディレクティブを設定する。ログのローテーションは環境によって異なるため、注意する必要がある。

リスト 2 : awstats.conf

```
LogFile="(cd /var/log; cat maillog.5 maillog.4 maillog.3 maillog.2
maillog.1 maillog)" | perl /awstats-dir/tools/maillogconvert.pl
standard | "
LogType=M
SiteDomain="fukui-nct.ac.jp"
HostAliases="REGEXP[^.+¥.fukui-nct.ac.jp]"
LogFormat="%time2 %email %email_r %host %host_r %method %url %code
%bytesd"
LevelForBrowsersDetection=0
LevelForRefererAnalyze=0
LevelForRobotsDetection=0
LevelForWormsDetection=0
LevelForSearchEnginesDetection=0
LeverForFileTypesDetection=0
ShowMenu=1
ShowSummary=HB
ShowMonthStats=HB
ShowDaysOfMonthStats=HB
ShowDaysOfWeekStats=HB
ShowHoursStats=HB
ShowDomainsStats=0
ShowHostsStats=HBL
ShowAuthenticatedUsers=0
ShowRobotsStats=0
ShowEMailSenders=HBML
ShowEMailReceivers=HBML
ShowSessionsStats=0
ShowPagesStats=0
ShowFileTypeStats=0
ShowFileSizesStats=0
ShowBrowsersStats=0
ShowOSStats=0
ShowOriginStats=0
ShowKeyphrasesStats=0
ShowKeywordsStats=0
ShowMiscStats=0
ShowHTTPErrorsStats=0
ShowSMTPErrorsStats=1
Lang="jp"
DirCgi="/awcgi-bin"
DirIcons="/awicon"
```

Apache を設定する。内部ネットワークからのみアクセスを許可する。

リスト 3 : httpd.conf

```
<Directory "/awstats-path/awstats/wwwroot">
    Options None
    AllowOverride None
    Order allow,deny
    Allow from 10.0.0.0/8
</Directory>
```

Apache を実行する。

```
#/etc/init.d/httpd start
```

Web ブラウザで <http://Webサーバ/awstats/awcgi-bin/awstats.pl> にアクセスする。
解析結果の更新を cron に登録する。

```
#crontab -e
```

リスト 4 : crontab

```
0 0 * * * /awstats-path/awstats/wwwroot/cgi-bin/awstats.pl -update  
-config=fukui-nct.ac.jp > /dev/null 2>&1 (毎日0時更新)
```

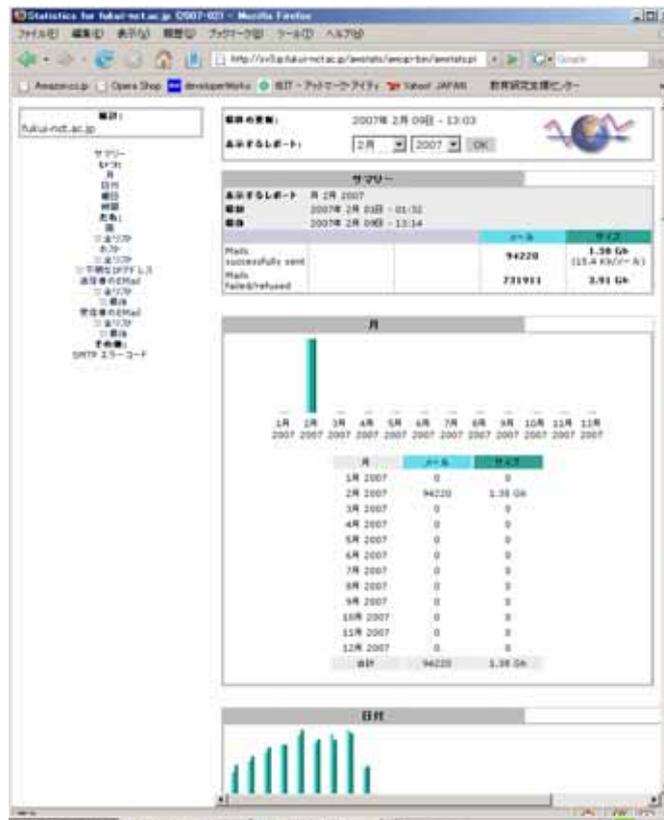


図 1 : AWStats メインページ

2-2. AWStats を使用して

AWStats を使用し、特徴として以下のことが挙げられる。

- ・月、曜日、日、時間単位で送受信メール数の表示が可能(月単位)
- ・送受信ホスト名の上位 10

- ・送信者，受信者の各上位 10
- ・国別リスト
- ・不明な IP アドレスのリスト
- ・SMTP エラーの一覧

グラフィカルに解析情報を見れるため，現在の状況を把握しやすい。また以前の情報も見ることができるので，過去に遡っての解析も可能である。しかし，もともとは Web サーバのログ解析ツールであるため，時間単位でのメールの拒否数等の統計や，警告メッセージなど詳細な情報を知ることができない。

3. pflogsumm

pflogsumm は Perl で書かれたスクリプトであり，結果をテキストで出力する。AWStats のように視覚的に結果を表示することはできないが，他のシェルコマンドと組み合わせることで，管理者へのメール通知等を実行することが可能である。

3-1. pflogsumm の実行

ソースをダウンロード後，解凍し実行する。

```
#wget http://jimsun.linuxnet.com/downloads/pflogsumm-1.1.0.tar.gz
#tar zxvf pflogsumm-1.1.0.tar.gz
#mv pflogsumm-1.1.0.tar.gz pflogsumm
#cd pflogsumm
```

(実行例) 昨日のサマリーを生成

```
#pflogsumm -d yesterday /var/log/maillog
```

主なオプションは以下のとおりである。

表 1 : pflogsumm オプション

-d <today yesterday>	今日または昨日のサマリーを生成
--verbose_msg_detail	詳細表示
--problems_first	警告等を先に表示
--mailq	mailq コマンドを実行し終了

```

Postfix log summaries for Feb 9
Grand Totals
-----
messages

43995 received
 9420 delivered
  13 forwarded
   0 deferred
48376 bounced
25719 rejected (73%)
   0 reject warnings
   0 held
   0 discarded (0%)

231907k bytes received
150602k bytes delivered
17349 senders
10395 sending hosts/domains
 8716 recipients
 4770 recipient hosts/domains

Per-Hour Traffic Summary
time          received delivered deferred bounced rejected
-----
0000-0100      2525      522         0      3122      1550
0100-0200      3085      759         0      3738      1582
0200-0300      3424      855         0      3742      1907
0300-0400      3282      724         0      4262      1840
0400-0500      3007      660         0      3982      1707

                :
2200-2300         0         0         0         0         0
2300-2400         0         0         0         0         0

Host/Domain Summary: Message Delivery
sent cnt bytes defers avg dly max dly host/domain
-----
 1159 26186k 0 6.6 s 5.8 m fukui-nct.ac.jp
  406 12441k 0 12.8 s 10.6 m ei.fukui-nct.ac.jp
                :

Host/Domain Summary: Messages Received
msg cnt bytes host/domain
-----
 686 5045k fukui-nct.ac.jp
 417 962k plimutfar.com
                :

top 10 Senders by message count
-----
 108 from=<>
  35 0000digidigi@xxxxxx
                :

top 10 Recipients by message count
-----
 17 naitou@xxxxxx
                :

top 10 Senders by message size
-----
73700k root@sv3.xxxxxx
1742k from=<>
                :

top 10 Recipients by message size
-----
4203k naitou@xxxxxx
                :

message deferral detail: none
message bounce detail (by relay)
-----
local (total: 1)
 1 unknown user: "r1.ru"
secgw.ip.fukui-nct.ac.jp[10.10.21.55] (total: 48375)
48033 Denied by policy.
 342 Syntax error - Badly formatted address.

smtp delivery failures: none
Warnings
-----
local (total: 24)
24 dict_nis_init: NIS domain name not set - NIS lookups disabled
smtpd (total: 7154)
49 66.11.122.167: hostname service66.11.122-167.serverprovider.com...
27 209.51.190.110: hostname qsw-110-190.51.209-rf.ldnsrve.net ver...
                :

```

図 2 : pflogsumm 実行結果

3-2. pflogsumm を使用して

pflogsumm を使用し、特徴として以下のことが挙げられる。

- ・ 1 時間単位での受信メール、配送メール、保留メール、送り返したメール、拒否メール数の表示
- ・ 送り返したメールの詳細が分かる
- ・ 送信者、受信者のメール数・メールサイズによるランキング
- ・ smtpd の警告の詳細
- ・ ホスト・ドメイン単位での配送遅延情報の表示

テキストでの出力となるので、一目で現在の状況を把握することは難しいが、詳細な情報を得ることができる。注意しなければならないのは、数日間に渡っての解析を行うと、時間単位でのメール数も数日間の合計となってしまうので、基本は 1 日単位での解析と考えたほうがよい。

4. まとめ

今回 AWStats と pflogsumm、2 種類のログ解析ツールを試験的に導入した。この他にも多くのツールが存在するので、用途や使い勝手に応じて選択したい。それぞれ一長一短あるので、欠点を補い合うため複数のツールを使用することも有効である。

今後は従来の syslog サーバである syslogd から、機能拡張やセキュリティが考慮された syslog-ng を導入し、各種サーバ等のログを安全に一元管理し、運用管理に役立てたい。

5. 参考文献等

1. AWStats official web site
<http://awstats.sourceforge.net/>
2. AWStats 6.5 完全日本語化のページ
3. 「徹底解説！Postfix のログ解析」Software Design 2006 年 8 月号
4. JIMSUN Postfix Contrib
http://jimsun.linuxnet.com/postfix_contrib.html/